

## 医療費への影響分析について

### 1. 医療費分析の目的

- プログラムが医療費の縮減（医療費の伸びの抑制）に与える影響を定量的に評価する
  - 医療費縮減に効果的なプログラムの評価（プログラム単位）
  - 国保ヘルスアップ事業（総体）の医療費縮減への効果の評価（市町村～全国単位）

### 2. 実施概要

事項	内容
集計対象期間	● 介入スタート前2か年、介入年、介入後2か年（合計5～6か年分）
集計対象	● 介入群該当者及び対照群該当者の年間医療費
集計内容	● 一人当たり医療費、入院・入院外別の受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費
集計単位	● プログラムごと、市町村ごと、全モデル地域
対象市町村	● 全ての市町村
データソース	● 該当者のレセプトデータ
備考	● n数の点からプログラム単位の評価は困難であることが予見されるが、その検証という趣旨から、プログラム単位の集計分析を実施する

### 3. 備考

#### (1) 集計にあたり診療報酬改定の影響の調整

- 医療費の集計にあたっては、特に診療報酬改定に係る調整は行わず、評価を行う際に注意する。

#### (2) プログラムの対象としていない傷病に係る医療費の調整

- 介入の効果は、プログラムの対象とする傷病以外にも及んでいる可能性があり、医療費への影響を評価するという趣旨に沿うなら、医療費全体を分析対象とするのが適当である。

#### (3) 介入後の将来における医療費の状況の把握

- 国保ヘルスアップ事業の医療費縮減の影響をよりの確に把握するためには、介入一定期間経過後の医療費についても定期的に把握し、評価することが必要ではないかとの意見があり、今後取り扱いについて検討していく。

## 国保ヘルスアップモデル事業における情報の共有について

### 1. 経緯

平成15年8月22日に開催した「平成14年度指定市町村第4回国保ヘルスアップモデル事業市町村会議」において、ホームページ等を利用し、モデル市町村における疑問・課題等について意見交換を行いたいとの要望があった。

### 2. 対応策

現在、「Yahoo!グループ」システムを活用し、事務局（国保中央会）が管理者となって【HEALTHUP-MODEL】<sup>※</sup>グループを運営しており、市町村会議の開催等の連絡を行っている。これを各モデル市町村に利用していただき、グループ内で意見交換・情報の共有等を行っていただく。

- ※グループ名 平成14年度指定・・・【HEALTHUP-MODEL】
- 平成15年度指定・・・【HEALTHUP-MODEL2】
- 平成16年度指定・・・【HEALTHUP-MODEL3】

### 3. Yahoo!グループの主な機能とモデル市町村間での活用

#### (1) メーリングリスト機能

メーリングリストとは、メールを使って大勢の人とコミュニケーションできるシステムのことです。この機能では、一つのメールアドレスに送るだけで、グループに登録している全員に同じメールが届きます。

普通のメールの返信でグループへ投稿することができます。投稿されたメールも普通のメールとして受信できるので、いつも使っているメールソフトだけで利用可能です。また、ウェブブラウザから投稿することも可能です。

他のモデル市町村の意見を求めるとき、または、求められた意見に返信するとき等に利用することができます。

#### (2) ウェブ機能

メールを利用するだけでなく、ウェブ機能を利用すると活用範囲が広がります。ウェブ上にはグループのコミュニケーションのため、以下の機能があります。

メッセージ：メーリング機能を利用し過去にやりとりされたメッセージはすべて保存されていますので、ウェブ上で参照できます。

- ブリークス： 20MB の共有スペースを使用できます。資料ファイルなどをインターネット上に保存し、メンバーで共有することができます。他のモデル市町村に資料等を公開するとき等に利用することができます。
- フォトアルバム： 30MB の共有スペースを使用できます。基本的にはブリークスと同様ですが、参照する際、サムネイル（多数の画像を一覧表示するために縮小された画像）で内容を確認することができます。他のモデル市町村に資料等を公開するとき等に利用することができます。
- カレンダー： イベント、会議など、さまざまなスケジュールを予定表に書きこめます。予定日が近づくとお知らせメールを自動的にメンバーへ送信することもできます。
- 投票： メンバーから簡単なアンケートなどを取ることが可能です。
- チャット： 複数のグループメンバーとリアルタイムで意見交換ができます。この機能は、利用者の接続環境によっては、利用ができないこともあります。

#### 4. ウェブ機能利用のための Yahoo ID 登録

それぞれのグループへの登録については、事前にご報告いただいたメールアドレスをもとに、事務局が行っておりますが、平成16年2月9日からウェブ機能を利用するためには、Yahoo ID の登録が別途必要となっており、この登録については、下記「Yahoo ID 登録」の URL をご参照の上、個別に行ってください。

#### 5. 参考 URL

Yahoo!グループ <http://groups.yahoo.co.jp/>

Yahoo ID 登録 <http://groups.yahoo.co.jp/local/promotions/yid/index.html>

Yahoo!グループヘルプ <http://help.yahoo.co.jp/help/jp/groups/index.html>

お問合せ先

国保ヘルスアップモデル事業市町村会議事務局

国民健康保険中央会 保健事業部保健事業課

担 当：岡田、石山

Tel 03-3581-6825/Fax 03-3581-6237